

科目区分	基礎科目	科目名	現代社会と女性		科目コード	10101	担当者	担当教員	
対象学生	全学 1・2年生		学期区分	通年	単位数	2	卒業要件	必修	
							免許・資格要件	介護福祉士選択必修	
科目の主題							成績評価の方法と割合		
2年間で15回開講の授業です。毎回、多彩な講師によるオムニバス形式授業の中で、学生のみなさんには多角的で柔軟なもの見方・考え方、そして行動力を身につけて欲しいと願っています。講義終了後には毎回、感想形式のレポートを提出します。							受講態度 (50%) 提出物 (50%)		
科目の到達目標							教育目標に基づく学修成果の到達目標		
							誠実な人柄と人間力 (尽心)	高度な知性と創造力 (創造)	明確な意志と実践力 (実践)
1.	生涯学習の大切さを知り、現代に生きる女性に必要な基本素養・考え方・生きる姿勢を身につける。また、積極的に地域貢献に取り組む姿勢を身につける。(生涯学習とまちづくり)						○		
2.	命と人権を考え相手と自分を大切にできる心情と行動力を涵養する。(命と人権)								○
3.	私たちの生活と社会福祉のつながりに気づき制度の理解を深める。(くらしと福祉)						○		
4.	地域文化を大切にできる心情を育むと共に、異文化理解の姿勢を深める。また、芸術(音楽・絵画等)に触れ、生活に芸術を取り入れる姿勢を涵養する。(文化と芸術)							○	
5.	豊かな食生活は心身の健康の源であることの理解を深め、実践しようとする態度と姿勢を育む(食と健康)								○
6.	仕事や職業の意味を知り、自らの進路選択を決定し、社会人として自立できる姿勢を育む(職業と自立)								○
授業方法									
2年間で15回開講の授業です。毎回、多彩な講師によるオムニバス形式授業の中で、学生のみなさんには多角的で柔軟なもの見方・考え方、そして行動力を身につけて欲しいと願っています。講義終了後には毎回、感想形式のレポートを提出します。									
準備学修(予習、復習等に必要な時間または具体的な学修内容)									
講演等において姿勢よく静聴する習慣を身につけておくこと。日常より新聞を読む習慣をつけておくこと。									
授業計画(平成26、27年度実績)									
第1回	I、バスマナーについて II、メディアの危険性について								
第2回	ボランティア活動について								
第3回	身近に潜む薬物の問題について								
第4回	胎児の人権を考える								
第5回	音楽会を楽しもう								
第6回	長崎がんばらんば国体・大会 応援								
第7回	職業フォーラム								
第8回	消費者になるために								
第9回	就職活動を始めるにあたり～これからの私を考える～								
第10回	「コミュニケーション」力を高める								
第11回	これからの中国と日本の友好関係								
第12回	マナープランについて								
第13回	①「世界遺産を通じた本県の観光振興」②「ねんりんピック開催に向けて」を通じた本県の観光振興								
第14回	市長の思い								
第15回	起業家の思い								
教科書・参考書					受講生へのメッセージ				
なし					多くの領域の話を開き「先生方から発信される想い」をしっかりと受け止めてほしいと思います。				